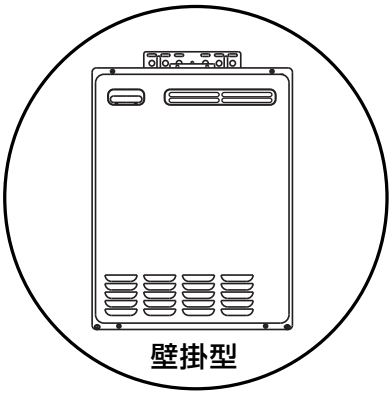
パロマガス給湯風呂システム


壁掛型

フルオートタイプ

FH-E203AWADL
FH-E243AWADL
FH-E203AWADL(T)
FH-E243AWADL(T)

オートタイプ

FH-E203AWDL
FH-E243AWDL
FH-E203AWDL(T)
FH-E243AWDL(T)

(末尾にLが付くタイプはBL認定品です。)

取扱説明書 保証書付

このたびはガス給湯風呂システムをお買い上げいただきまして、ありがとうございます。

●正しく安全にお使いいただくために、ご使用前にこの「取扱説明書」を必ず最初から順番にお読みいただき、よく理解してくださるようお願いいたします。
また、この「取扱説明書」をいつでもすぐに取り出せるところに大切に保管しておいてください。
●この「取扱説明書」に書かれている内容以外ではご使用にならないでください。
●「取扱説明書」を紛失された場合は、お近くのパロマまでお問い合せください。

MC-125AD・FC-125ADのミュージックインターホンリモコンをご使用のお客さまへ

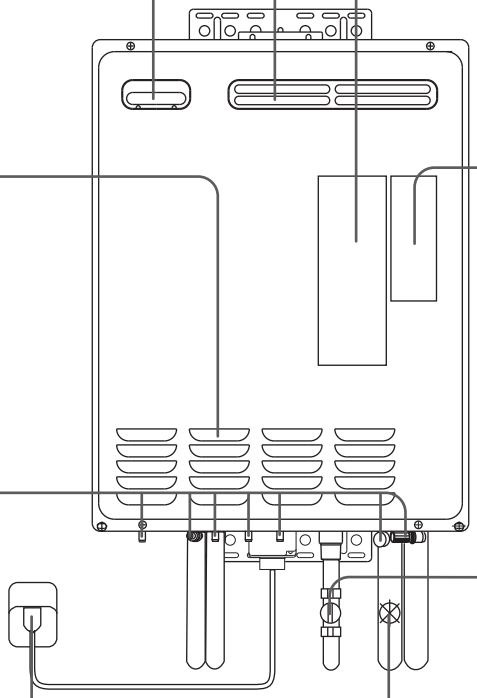
別冊のリモコン「取扱説明書」も合わせてご覧ください。

Paloma

もくじ

はじめに	各部のなまえ	1
	現在時刻を設定するには	2
	必ずお守りください	3
	準備と確認	8
	それぞれのリモコンでできること	9
使いかた	お湯を出すには	11
	自動運転するには	13
	おふろをあつくするには	
	…追いだき編	15
	…沸かし直し編	16
	おふろをぬるくするには	17
	おふろにお湯をたすには	18
	予約運転するには	19
便利な機能あれこれ	オーディオを聴くには	21
	呼び出すには	23
	おふろと台所の通話のしかた	23
	ボイスガイド/操作確認音の音量調節のしかた	24
	通話の音量調節のしかた	24
上手に使って長持ちさせるには	点検とお手入れ	25
	故障かな？と思ったら	26
	凍結を防ぐには	29
仕様 アフターサービス	仕様	31
	保管とアフターサービス	34
	保証書	裏

各部のなまえ



排　気　口

燃焼排ガスが出ます。

給　気　口

燃焼空気の取り入れ口です。

水抜き栓

凍結予防のため機器の水を抜くときにはずします。

電源プラグ

本体表示

使用上の注意について表示します。

銘　　板

型式名・使用ガスの種類・製造年月・製造事業者・設計上の標準使用期間・点検期間・問合せ連絡先等を表示しています。

ガス栓

ガスの開閉を行います。

給水元栓

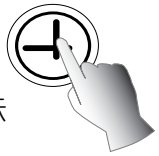
水道水の開閉を行います。

現在時刻を設定するには

●お使いのリモコンにより現在時刻の合わせかたが異なります。リモコンの品名をお確かめください。
●現在時刻設定は給湯リモコンで行い、ふろリモコンにも表示されます。ふろリモコンのみお求めの場合は現在時刻の表示はできません。
●停電したり、電源プラグが抜けた後は、再度設定を行ってください。
●リモコン表面に保護シートが貼ってある場合は、はがしてご使用ください。

●MC-105,MC-105D,MC-105ADリモコン

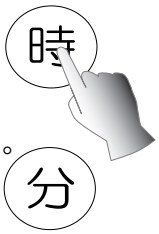
1 リモコンのふたを開け、「時刻合わせ」スイッチを押す



時刻が表示されます。

0:00

2 時刻を合わせる



押し続けると連続して変わります。

例「午後8時10分」のとき

20:10

3 「時刻合わせ」スイッチを押す

設定完了後、消灯します。

●MC-120(W),MC-120D(W),MC-120AD,MC-120AD(W)リモコン

1 「時刻設定」スイッチを押す

時刻が表示され、「時間」が点滅します。

0:00

2 「時/分」スイッチで「時間」を合わせる

押し続けると連続して変わります。

例「午後8時10分」のとき

20:00

3 「時刻設定」スイッチを押して「時間」を確定させる

点滅が「分」に移動します。

20:00

4 「時/分」スイッチで「分」を合わせる

押し続けると連続して変わります。

例「午後8時10分」のとき

20:10

5 「時刻設定」スイッチを押して「分」を確定させる

設定完了後、消灯します。

給湯リモコン、ふろリモコンが「切」の場合は時刻表示は消灯しますが、お好みにより常時点灯に変えることができます。

はじめに
ふろリモコン、給湯リモコンどちらも「切」にする

① ▼ ぬるく 給湯温度 を押しながら ② 給湯 を押す

＊MC-120(W),FC-120(W), MC-120D(W),FC-120D(W), MC-120AD, FC-120AD, MC-120AD(W), FC-120AD(W) リモコンの場合は、②は「運転/給湯」スイッチになります。

●操作はそれぞれのリモコンで行ってください。両方同時には変わりません。
●停電したり、電源プラグが抜けた後は、初期設定に戻ります。

必ずお守りください

安全に正しくお使いいただくために

製品を正しくお使いいただくためや、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するためにこの取扱説明書および製品への表示では、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

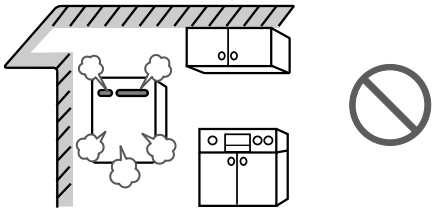
⚠危険	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡、重傷を負う危険、または火災の危険が差し迫って生じることが想定される内容を示しています。
⚠警告	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡、重傷を負う可能性、または火災の可能性が想定される内容を示しています。
⚠注意	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性や物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

絵表示について次のような意味があります。

⚠危険

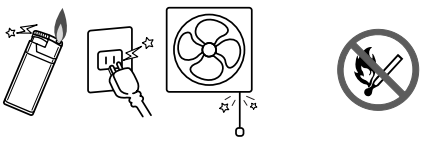
屋外式機器

この機器は屋外式のため絶対に屋内に設置しない
→不完全燃焼を起こし、一酸化炭素中毒の原因になります。



ガス漏れ時使用厳禁

ガス漏れに気付いたときはガス事業者（供給業者）の処置が終わるまでの間、絶対に火を付けたり電気器具（換気扇その他）のスイッチの入・切や電源プラグの抜き差しおよび周辺の電話を使用しない



→炎や火花で引火し、爆発事故を起こすことがあります。
①すぐに使用をやめ、ガス栓を閉じる。また、メーターのガス栓も閉じる
②お買い上げの販売店かお近くのガス事業者（供給業者）に連絡する。

⚠警告

機器の設置（および付帯工事）

機器の設置・移動および付帯工事は、必ずお買い上げの販売店に依頼し、安全な位置に正しく設置して使用する

⚠警告

機器の銘板に表示してあるガス種(ガスグループ)および電源(電圧・周波数)の適合を確認する

→表示のガス種および電源が一致しないと、不完全燃焼による一酸化炭素中毒になったり、爆発着火でやけどしたり、機器が故障する場合があります。特に転居した場合は必ずガスの種類(電源の種類)が一致しているかどうか確認してください。

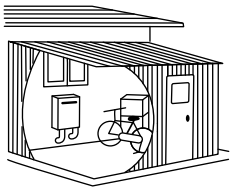
電源はＡＣ100Ｖを使用する

＊わからない場合はお買い上げの販売店かお近くのガス事業者(供給業者)に連絡する

型式名
ガスの種類 （ガスグループ）
ガス消費量
定格電圧　単相100V
定格周波数　50Hz/60Hz
定格消費電力
製造年・月・製造番号
製造事業者名

設置後、機器や排気口を波板やビニール、塗装時に使用した養生シートなどで囲わない

→不完全燃焼による一酸化炭素中毒や火災のおそれがあります。



おふろを沸かしているとき（沸かし直ししているとき）や追いだきしているときは、バスアダプター付近が熱くなるので注意する。また自動運転中は定期的に追いだきするので注意する

→高温のお湯が出るためやけどのおそれがあります。

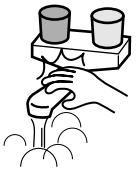
シャワーなどお湯を使う場合、最初に熱いお湯が出ることがあるため、手のひらで湯温が安定したことを確かめてから使う

→やけどのおそれがあります。

やけど予防のために出始めのお湯は体にかけない

→お湯を止めた後に再使用するとき、お湯の量を急に少なくしたとき、トイレの水を流すなど大量の水を使用して給水圧が下がったとき、あるいは、万一機器の故障の際に一瞬熱いお湯が出ることがあります。

給湯使用時は給湯栓が熱くなるのでやけどに注意する



シャワー、給湯使用中は使用者以外はお湯の温度を変更しない

→突然熱湯が出てやけどをしたり、冷水が出て思わぬ事故につながることがあります。

入浴時には必ず手で湯温を確認してから入浴する。追いだき中や追いだき後は十分にかきまぜてから手で湯温を確認する

→やけどのおそれがあります。

湯温を低めに設定した場合の注意

→水温が高い場合やお湯の量を絞って使う場合は、設定温度よりも熱いお湯が出ることがあります。やけど防止のため、このような場合は湯量を多めにし、湯温を確認してからお使いください。

必ずお守りください

⚠警告

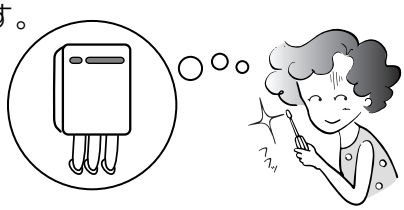
異常時の処置

①点火しない場合または使用中に異常な燃焼、臭気、異常音、異常な温度を感じた場合、機器が使用途中で消火してしまった場合はただちに使用を中止しガス栓を閉める
②「故障かな?と思ったら」26～28ページに従い処置する
③上記の処置をしても直らない場合は使用を中止しお買い上げの販売店かお近くのパロマに依頼する

地震、火災などの緊急の場合はただちに使用を中止しガス栓および給水元栓を閉める

絶対に改造・分解は行わない

→改造・分解は一酸化炭素中毒など思わぬ事故や故障、火災の原因になります。



浴そうで水に潜ったりしない 子供を浴室で遊ばせない

→思わぬ事故につながることがあります。
＊特に小さな子供のいる家庭では注意が必要です。

ガス接続(ガス事故防止)

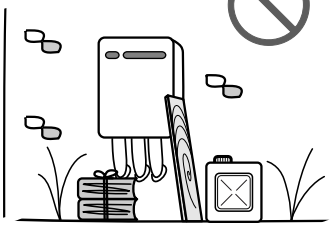
→この機器はネジ接続です。ガス接続工事はお買い上げの販売店またはガス事業者にご依頼ください。

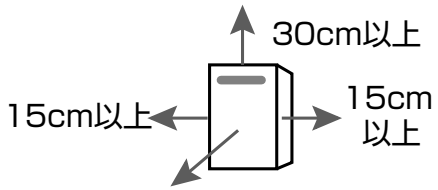
外壁の塗装や増改築、家屋の修繕時など養生シートで機器本体（排気口）を覆う場合は機器を使用しない

→不完全燃焼や一酸化炭素中毒の原因となります。

機器および排気口の周囲には紙や木材など燃えやすいものを置かない

→火災の原因になります。





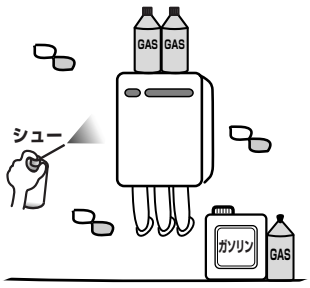
可燃物との離隔距離

機器の周囲や上にスプレー缶、カセットこんろ用ボンベなどを置かない

→熱でスプレー缶の温度が上がり、スプレー缶が爆発するおそれがあります。

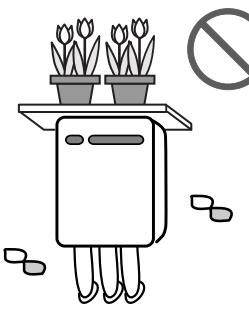
機器の周囲ではスプレー、ガソリン、ベンジンなど引火のおそれのあるものを置いたり使用したりしない

→引火して火災のおそれがあります。



機器本体に無理な力を加えない。機器本体やガスの接続口などに乗らない

→けがや機器の変形によるガス漏れや不完全燃焼、故障のおそれがあります。



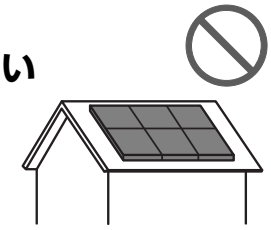
火をつけたまま就寝や外出は絶対にしない

→火災の原因になります。

⚠警告

この機器をソーラーシステムに接続しない

→ご希望の温度より高いお湯が出てやけどをすることがあります。

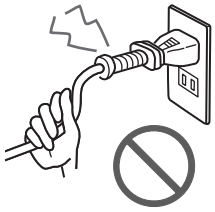


電源プラグは根元まで完全に差し込む

→差し込みがゆるいと感電や火災の原因になります。

電源コードを引っ張って電源プラグを抜かない

→電源コードを引っ張ると断線して発熱や発火の原因になります。

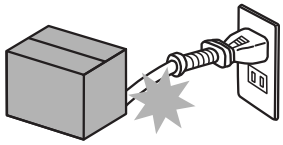


ぬれた手で電源プラグを触らない。すでに雨が降り出している場合は、電源プラグを抜かない

→感電のおそれがあります。

電源コードを加工したり無理な力を加えない

→感電、ショートや発火による火災のおそれがあります。



電源プラグやコンセント、電源コードが痛んでいるときは使わない

→感電や火災の原因になります。

電源プラグはほこりをふき取る

→発火の原因になります

⚠注意

温泉水や井戸水・地下水を使わない上水道を使用する

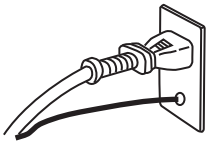
→水質によっては機器の破損および水漏れの原因となります。

＊温泉水や井戸水・地下水をお使いになって生じた故障についての修理・補修費用はお客様の負担となります。

給湯・シャワー・追いだき以外の用途には使用しない

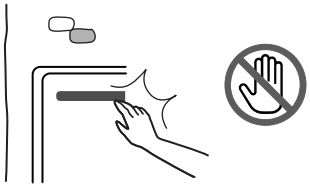
→思わぬ事故の原因となることがあります。

この機器はアースが必要ですのでアースされていることを確認する



使用中や使用直後は、排気口とその周辺は高温になっているので、手を触れない

→やけどのおそれがあります。



排気口に指や棒を入れない

→故障やけがの原因となります。

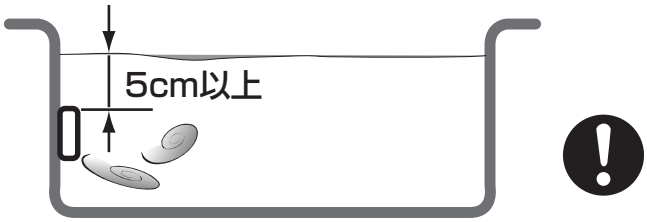
おねがい

家庭用製品

この製品は家庭用ですので業務用のような使用をすると機器の寿命が著しく短くなります。

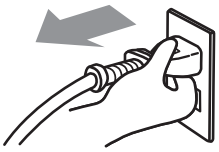
浴そうの湯量に関する注意

追いだきするときは、浴そうの湯量がバスアダプターの上端より５ｃｍ以上あることを確認してください。湯量が少ないと火災、空だきによる機器の故障や浴そうの損傷の原因になります。



電源について

凍結予防運転のために電気を使用していますから、緊急のとき以外は電源プラグを抜かないでください。



飲用、調理用にお使いのときは

機器や配管内に長時間たまっていた水は飲用や調理には用いないでください。
朝一番などのように長時間使わなかった後、お使い始めのまだぬるいお湯（洗面器一杯程度）は念のため雑用水としてお使いいただき、その後飲用水、調理用水としてお使いください。

点火・消火の確認

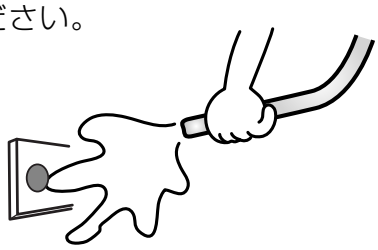
使用時の点火、使用後の消火を確認してください。

補修用性能部品および補助具について

補修用性能部品および補助具は当社の純正部品以外は使わないでください。当社の純正部品以外のものを使用した場合の機器の故障、事故については、当社では責任を負いかねます。

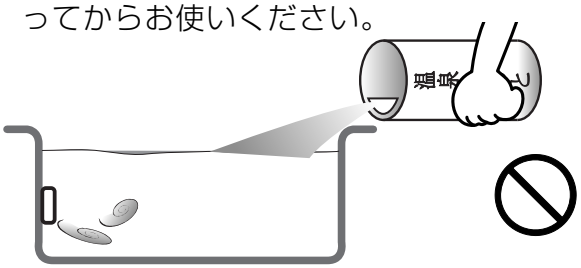
リモコンの注意

・リモコンは子供がいたずらしないように注意してください。
・ふろリモコンは防水タイプですが故意に水をかけないでください。給湯リモコンは防水タイプではありません。
・リモコンは分解したり乱暴に扱わないでください。



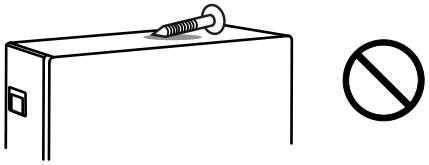
薬用入浴剤や洗剤のご使用について

・硫黄、酸、アルカリを含んだ薬用入浴剤や洗剤は熱交換器が腐食する原因になりますので使用しないでください。
・入浴剤や洗剤は注意文を十分にお読みになってからお使いください。



本体の上に金属製の物を置かない

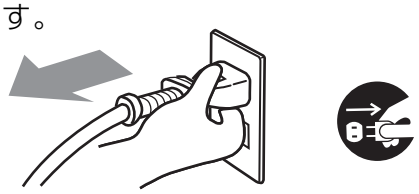
本体がさび、穴あきなどの原因になります。



おねがい

雷時の注意

雷が発生し始めたら速やかに運転を停止し、電源プラグをコンセントから抜いてください。（またはブレーカーを落としてください。）
雷による一時的な過電流で電子部品を損傷することがあります。



ガス事故防止

使用後はリモコンを「切」にしてください。
長時間使用しない場合は、ガス栓も必ず閉めてください。

水をお使いのときは

リモコンを「切」にして給湯栓側で水を使用したりシャワーを浴びたりすることは、故障の原因になりますのでお避けください。水をお使いのときは必ず給水栓側を開いてください。

日常のお手入れ

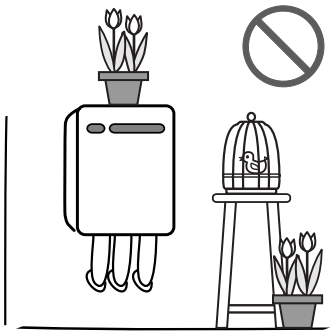
浴そう、洗面台はこまめに掃除してください。
湯あかが残っていると、水中に含まれるわずかな銅イオンと石鹸などに含まれる脂肪酸とが反応し、青く変色することがあります。

入浴時の注意

・浴そうのバスアダプターをタオルなどでふさがないでください。故障の原因となります。
・追いだき中や追いだき後の入浴時には十分かき混ぜ、手で湯温を確認して入浴してください。やけどのおそれがあります。

排気口の周囲

排気口からの排ガスによって過熱されて困るもの（危険物、植物、ペットなど）を置かないでください。



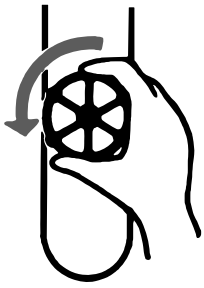
停電・断水のときは

停電・断水時は運転を停止しますので、給湯栓を閉めておいてください。（通電・通水後はあらためて操作してください。）

断水後は配管内に空気が入っているためすぐに運転すると空だきのおそれがあります。運転スイッチを「切」にした状態で給湯栓を開け、水が出るのを確認してから使用してください。

準備と確認

＊電源（AC100V）を入れた直後（20～30秒間）は安全のための初期動作確認を行っていますので運転しません。しばらく待ってから操作してください。

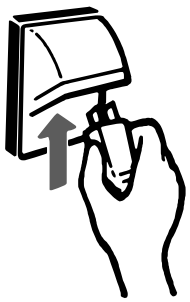


給水元栓を全開にする

ツマミは左に止まるまでまわし、必ず全開で使用してください。

ガス栓を全開にする

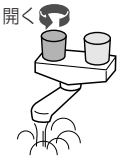
必ず全開で使用してください。



電源プラグをコンセントに差し込む

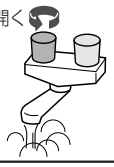
それぞれのリモコンでできる

MC-105,FC-105,MC-105D,FC-105D,MC-105AD,FC-105ADリモコンの場合

使いかた	操作方法	
	給湯リモコン	ふろリモコン
お湯を出す (11,12ページ)	給湯 お好みの温度で 	給湯 お好みの温度で
自動運転（沸かし直し） (13,14ページ)	ふろ自動	ふろ自動 ふろリモコンであらかじめ温度・湯量・保温時間を設定しておきます。
自動運転予約 (19, 20ページ)	予約 給湯リモコンであらかじめ現在時刻と予約時刻を合わせておきます。	ふろリモコンであらかじめ温度・湯量・保温時間を設定しておきます。
もう少し熱いおふろに追いだきする (15ページ)		あつめ
ふろ設定温度まで沸かし直す (16ページ)		あつめ
ぬるくする (17ページ)		ぬるめ
お湯をたす (18ページ)		たし湯
MC-105, FC-105のみ だれかを呼び出す (23ページ)	「ピーッ」	「ピーッ」
MC-105D, FC-105D, MC-105AD, FC-105ADのみ だれかと会話する (23ページ)	押しながら話す	
MC-105AD, FC-105ADのみ オーディオを聴く (21ページ)		点滅 2度押し

こと

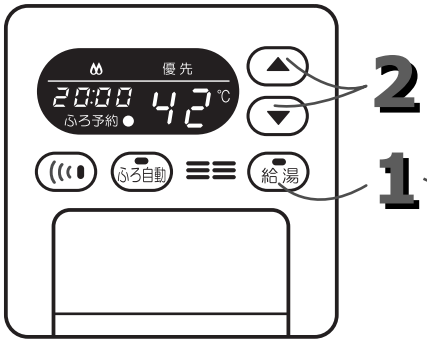
MC-120(W),FC-120(W),MC-120D(W),FC-120D(W),MC-120AD,FC-120AD,MC-120AD(W),FC-120AD(W)リモコンの場合

使いかた	操作方法	
	給湯リモコン	ふろリモコン
お湯を出す (11,12ページ)	運転 給湯 → お好みの温度で → 開く 	運転 給湯 → お好みの温度で
自動運転（沸かし直し） (13,14ページ)	ふろ自動	ふろ自動 → ふろリモコンであらかじめ温度・湯量・保温時間を設定しておきます。
自動運転予約 (19, 20ページ)	予約 → 給湯リモコンであらかじめ現在時刻と予約時刻を合わせておきます。	ふろリモコンであらかじめ温度・湯量・保温時間を設定しておきます。
もう少し熱いおふろに追いだきする (15ページ)		おいだき
ふろ設定温度まで沸かし直す (16ページ)		おいだき
ぬるくする (17ページ)		さし水
お湯をたす (18ページ)		たし湯
MC-120(W), FC-120(W)のみ だれかを呼び出す (23ページ)	「ピーッ」	「ピーッ」
MC-120D(W), FC-120D(W), MC-120AD FC-120AD, MC-120AD(W) FC-120AD(W)のみ だれかと会話する (23ページ)	押しながら話す	
MC-120AD, FC-120AD, MC-120AD(W), FC-120AD(W)のみ オーディオを聴く (21ページ)		点滅 2度押し

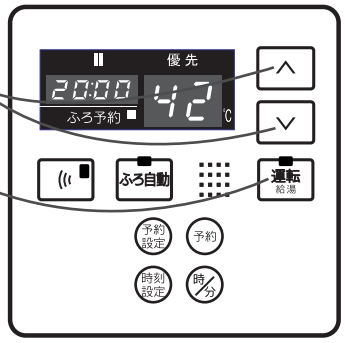
お湯を出すには

ここではMC-105リモコンでご説明します。

●給湯リモコン
MC-105,MC-105D,
MC-105AD

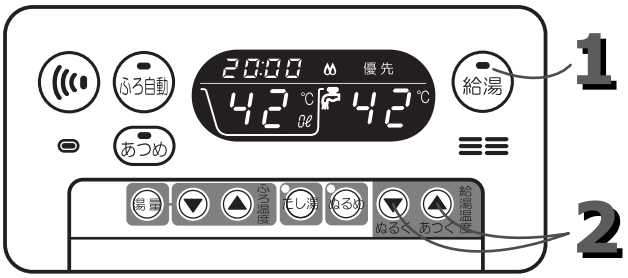


●給湯リモコン
MC-120(W),MC-120D(W),
MC-120AD,MC-120AD(W)

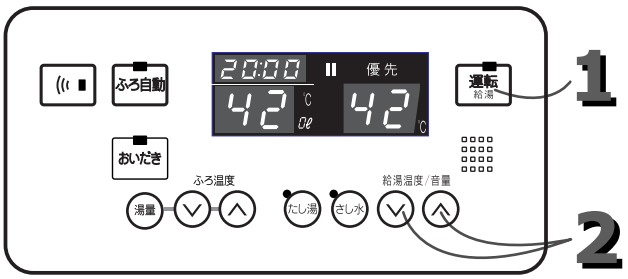


＊イラストはMC-120ADを示しています。

●ふろリモコン
FC-105,FC-105D,FC-105AD



●ふろリモコン
FC-120(W),FC-120D(W),
FC-120AD,FC-120AD(W)



＊イラストはFC-120ADを示しています。

1 「給湯」スイッチを押す

＊MC-120(W),FC-120(W),MC-120D(W),
FC-120D(W),MC-120AD,FC-120AD,
MC-120AD(W),FC-120AD(W)
リモコンの場合は、「運転/給湯」
スイッチになります。

前回設定の温度

⚠警告

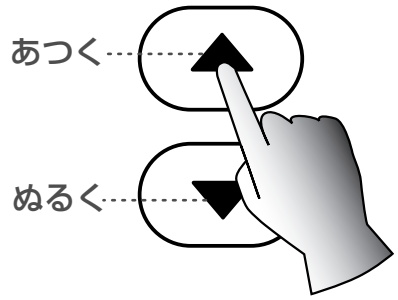
おふろでお湯を使うときは、必ずふろリモコンの給湯（運転/給湯）スイッチを押して優先にする

→優先にしないと給湯リモコンで勝手に温度を変えられてやけどのおそれがあります。

知っておいてね

●給湯リモコンを2台設置の場合、いずれかの給湯リモコンを操作すると、他の給湯リモコンも連動します。
●2箇所以上で同時にお湯を使用したり、断続的に使用すると湯量、温度が不安定になることがあります。
●お湯はり中に台所やシャワーなどでお湯を使用すると、お湯の量が少なくなったり、給湯配管によっては、ほとんどお湯が出ないことがあります。
●お湯はり・たし湯中に台所やシャワーなどでお湯を使用すると、ふろ設定温度のお湯が出ます。
●「ぬるめ（さし水）」中に台所やシャワーなどでお湯を使用すると水が出ます。
●リモコンを「切」にするときは「給湯(運転/給湯)」スイッチを3秒以上押し続けるともう一方のリモコンも「切」となります。
●水温が高い場合は、リモコンの給湯温度よりも熱いお湯が出ることがあります。

2 温度を調節する



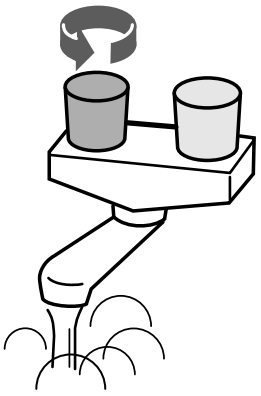
●38℃～45℃の間は押し続けると連続して変わります。
それ以降は46、47、48、50、60℃と変わります。
●設定を記憶します。

優先表示確認

調節後の温度

3 給湯栓を開ける

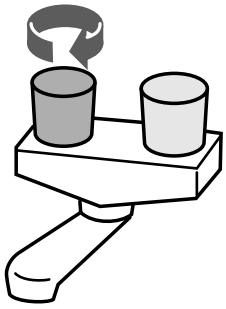
開く



燃焼確認ランプ点灯

4 給湯栓を閉める

閉める



燃焼確認ランプ消灯

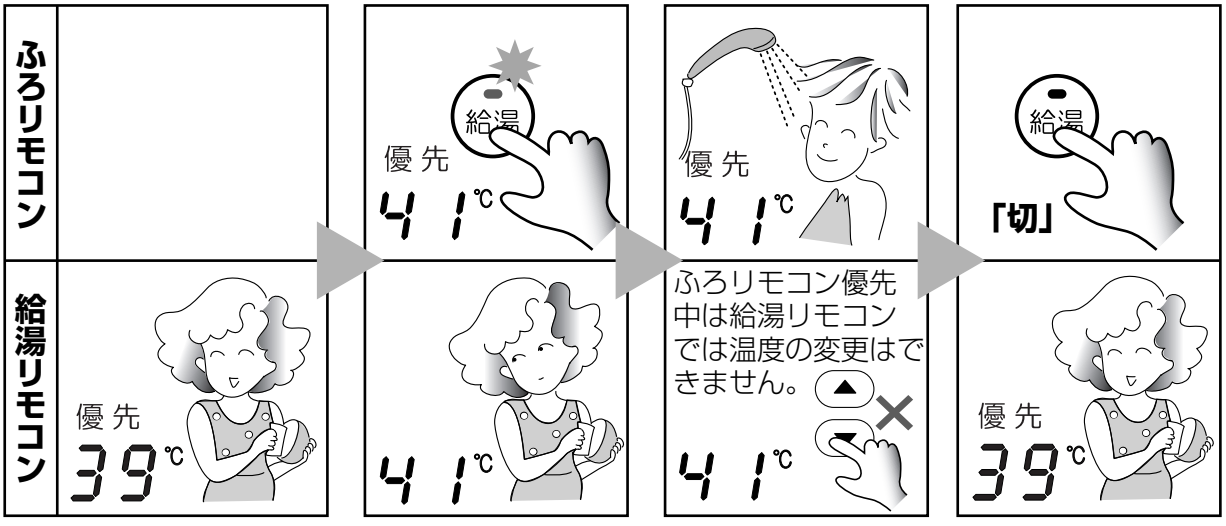
温度のめやす

38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	50	60
ややぬるめ			適温				ややあつめ				あつい	

★表示の温度と実際の温度は設置条件（季節・配管長さ等）により必ずしも一致しません。表示の温度はめやすとしてください。

おふろではいつも快適な入浴が楽しめるように、ふろリモコン優先中は給湯リモコンでは勝手に温度が変えられないしくみになっています。

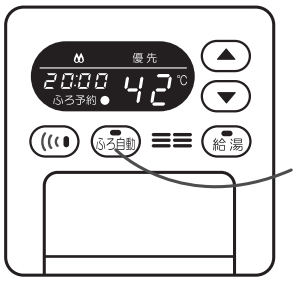
ふろリモコンが優先のおはなし



自動運転するには

ここでは
FC-105
リモコンで
ご説明します。

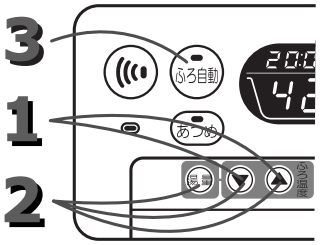
●給湯リモコン
MC-105,MC-105D,
MC-105AD



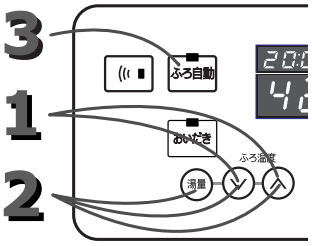
●給湯リモコン
MC-120(W),MC-120D(W),
MC-120AD,MC-120AD(W)

＊イラストはMC-120ADを示
しています。

●ふろリモコン
FC-105, FC-105D,
FC-105AD



●ふろリモコン
FC-120(W), FC-120D(W),
FC-120AD,FC-120AD(W)



＊イラストはFC-120AD
を示しています。

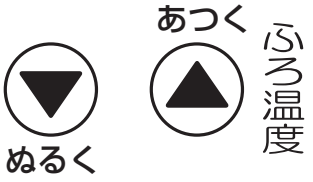
運転前の準備

1.浴そうの排水栓を閉める

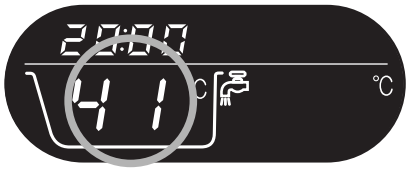
2.浴そうのバスアダプターにフィルターがついていることを確かめる

3.浴そうのふたをする

1 ふろ温度を調節する

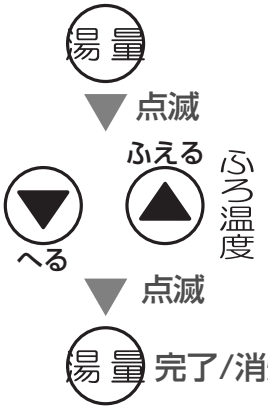


●38℃～48℃の1℃きざみで調節できます。38℃～45℃までは、押し続けると連続して変わります。
●設定完了3秒後に消灯します。
●設定を記憶します。



前回設定の温度

2 ふろ湯量を調節する



●100L～300Lまでは20Lずつ、それ以降は350L、400L、450L、500L(990L)で調節できます。

【品名の末尾に(T)がつく機器の場合】
●100L～500Lまで10Lずつ調整できます。

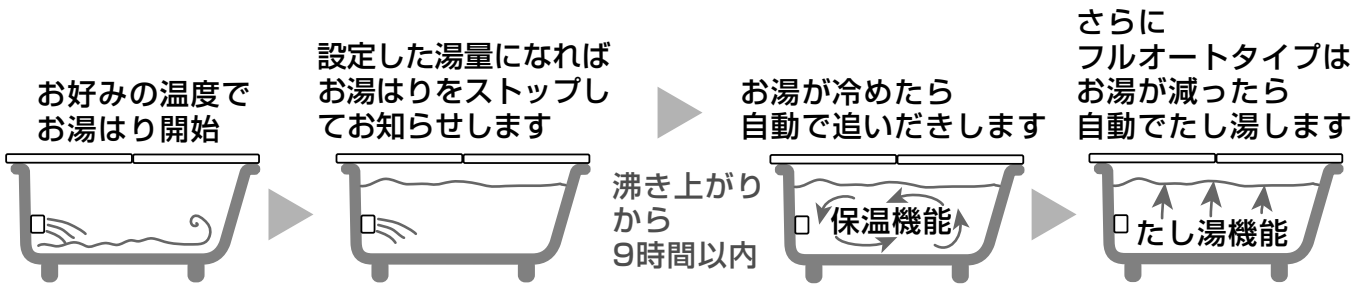
●180Lは1.5人用の一般的な浴そうを基準にしています。
●設定を記憶します。
※(　)内の湯量はオートタイプのみ。

前回設定の湯量

知っておいてね

●お湯はり中に台所やシャワーなどでお湯を使用すると、お湯はり時間が長くかかる場合があります。
●お湯はり中に時々お湯はりや燃焼を中断してお湯はり時間がかかることがありますが、これはお湯はり途中の水位を検出したり（フルオートの場合）浴そう内の残り湯を検出するためで異常ではありません。
●お湯はり中に給湯栓から浴そうにお湯を入れたりするとお湯があふれることがあります。
●お湯はり中は、あつめ（おいだき）・たし湯・ぬるめ（さし水）は行えません。

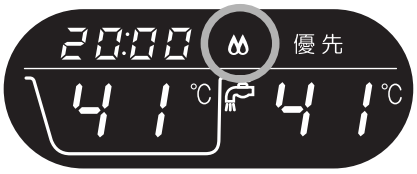
「自動運転」・・・自動スイッチを押すと次の動作を機器が自動で行います。



3 「ふろ自動」スイッチを押す

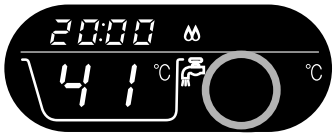
お湯はりを
開始します。

燃焼ランプ点灯



保温/たし湯運転

お湯はり終了後、自動的に保温/たし湯運転に入ります



給湯温度表示消灯

- **4時間後**自動停止し、ふろ自動スイッチが消灯します。
- 給湯リモコンのふろ自動スイッチも消灯します。

保温/たし湯時間を変えるには（0～9時間の間で選びます。）

1 ふろリモコン 給湯リモコン「切」 → 2 ▲ふろ温度 ＋ ▲給湯温度 同時に押す → 3 点滅 4 前回設定の時間を表示

→ 4 ▼ ▲ふろ温度 0～9時間の間で時間を設定する

→ 5 消灯 時間表示が消えると設定完了 ●設定を記憶します。

沸かし直し

残り湯にたし湯してから沸かし直したいときも、「自動運転」と同じ手順を行います。お湯が減っている場合は設定湯量までたし湯したうえで設定温度に沸かし上げます。（たし湯不要の場合は16ページ参照）

★残り湯が浴そうのバスアダプターの上端より5cm以上に満たない場合に自動運転を行うと、残り湯を検出できず、設定湯量に対して残り湯の分だけ湯量が増えるため、浴そうからお湯があふれる場合があります。

★沸かし直しの場合は、設定湯量に対して多少の増減があります。

★残り湯が設定湯量近くある場合でも、残り湯を検出するためのたし湯を行います。たし湯不要の場合は、あつめ機能（16ページ参照）により沸かし直してください。

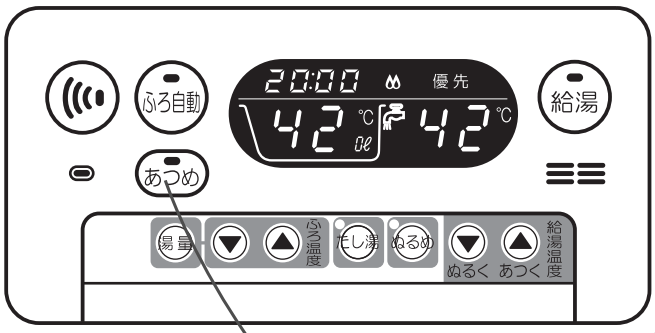
★設定温度付近のお湯が残っている状態で「自動運転」を行うと、たし湯しないことや、湯量が多少ばらつくことがあります。

おふろをあつくするには・・・追いだき編

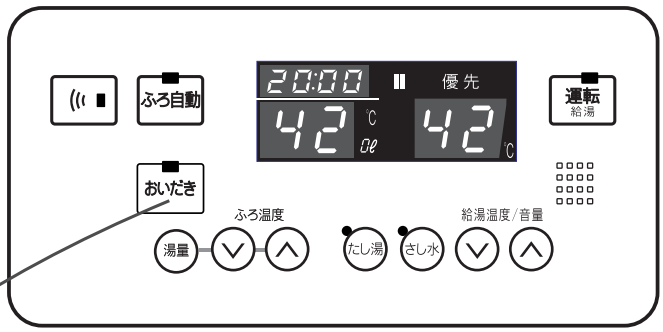
自動保温中、または沸かし直し直後、もう少しあつくしたいと思ったときに、スイッチ１つで追いだきできます。（設定温度プラス1～3℃まで）

ふろリモコンでできる機能です。
ここではFC-105リモコンでご説明します。

●ふろリモコン
FC-105, FC-105D, FC-105AD



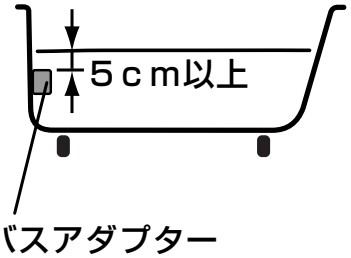
●ふろリモコン
FC-120(W), FC-120D(W),
FC-120AD, FC-120AD(W)



＊イラストはFC-120ADを示しています。

運転前の準備

浴そうのバスアダプターの上端より５ｃｍ以上お湯が入っていることを確認する



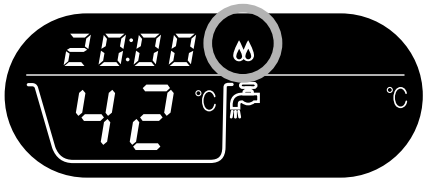
5cm未満の場合、空だきのおそれがあります。

「あつめ」スイッチを押す

＊FC-120(W), FC-120D(W), FC-120AD,FC-120AD(W) リモコンの場合は、「おいだき」スイッチになります。

●設定温度より1℃高い温度まで追いだきします。

燃焼ランプ



設定温度が点滅中に「あつめ(おいだき)」スイッチを押すごとに、
プラス1℃→プラス2℃→プラス3℃→切と温度を調節できます。

●その後自動的に止まります。

追いだき編、沸かし直し編

途中でやめたいときもう一度

押す

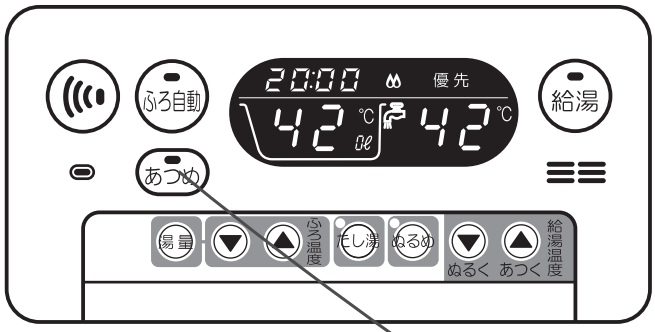
＊FC-120(W), FC-120D(W), FC-120AD, FC-120AD(W) リモコンの場合は、「おいだき」スイッチになります。

・・・沸かし直し編

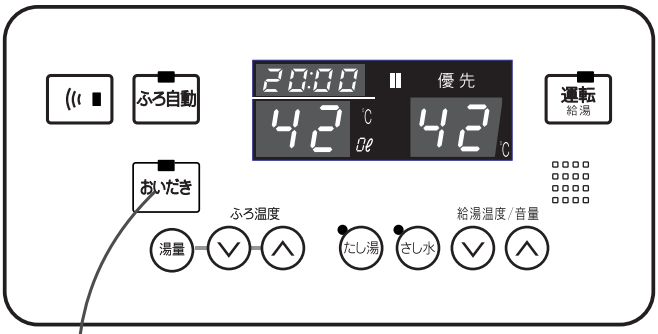
ふろリモコンでできる機能です。
ここではFC-105リモコンで
ご説明します。

前日の残り湯を沸かし直したいけれども、たし湯も保温も不要、というときはあつめ機能を使って沸かし上げます。（たし湯も保温もしたい場合は14ページ参照）

●ふろリモコン
FC-105, FC-105D, FC-105AD



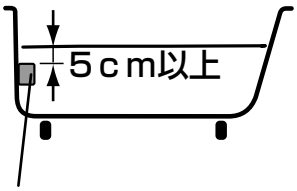
●ふろリモコン
FC-120(W), FC-120D(W),
FC-120AD, FC-120AD(W)



＊イラストはFC-120ADを示しています。

運転前の準備

浴そうのバスアダプターの上端より５ｃｍ以上お湯が入っていることを確認する



バスアダプター

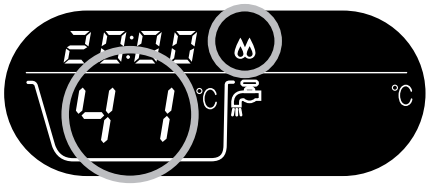
5cm未満の場合、空だきのおそれがあります。

「あつめ」スイッチを押す

＊FC-120(W),FC-120D(W),
FC-120AD,FC-120AD(W)
リモコンの場合は、「おいだき」
スイッチになります。

●ふろ設定温度まで
追いだきします。

燃焼ランプ



前回設定の温度

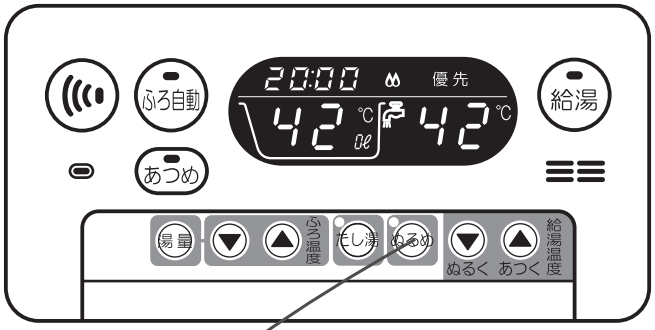
●その後自動的に止まります。

おふろをぬるくするには

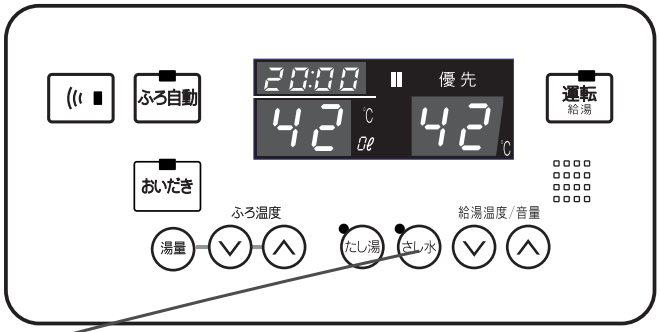
入浴時お湯の温度をもう少しぬるくしたいと思ったときに適量の水を給水して湯温を下げる機能です。

ふろリモコンでできる機能です。
ここではFC-105リモコンでご説明します。

●ふろリモコン
FC-105, FC-105D, FC-105AD

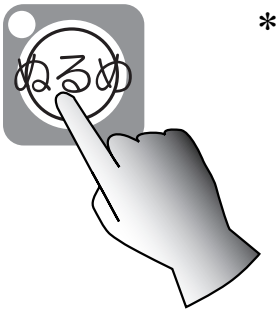


●ふろリモコン
FC-120(W), FC-120D(W),
FC-120AD, FC-120AD(W)



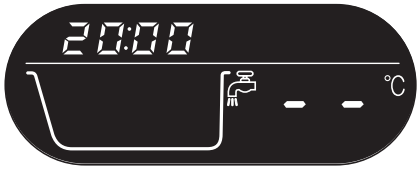
＊イラストはFC-120ADを示しています。

「ぬるめ」スイッチを押す



＊FC-120(W), FC-120D(W), FC-120AD, FC-120AD(W) リモコンの場合は、「さし水」スイッチになります。

ふろ設定温度より約1℃下がる程度の水（10L）が入ります。



途中でやめたいとき
もう一度

押す

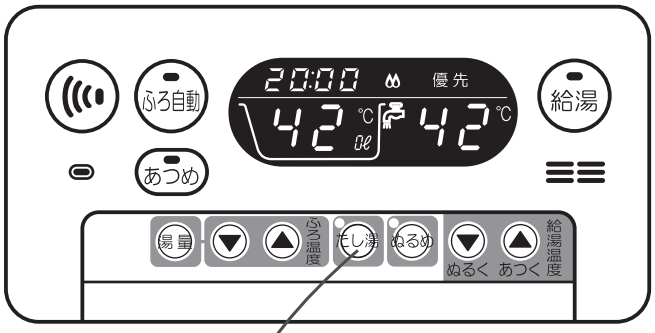
＊FC-120(W), FC-120D(W), FC-120AD, FC-120AD(W) リモコンの場合は、「さし水」スイッチになります。

おふろにお湯をたすには

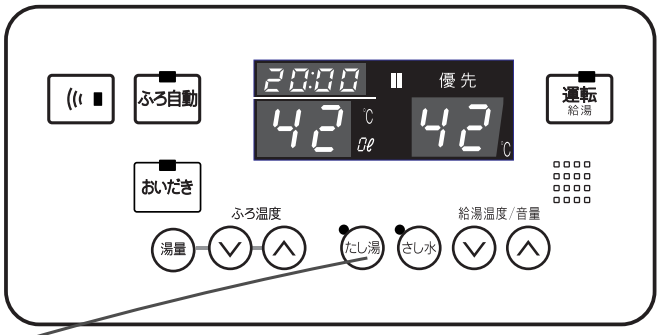
お湯の量を増やしたいと思ったときに適量のお湯をたす機能です。

ふろリモコンでできる機能です。
ここではFC-105リモコンでご説明します。

●ふろリモコン
FC-105, FC-105D, FC-105AD

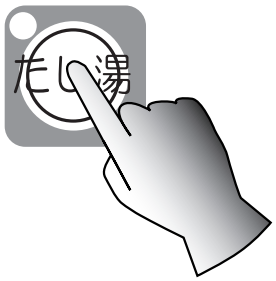


●ふろリモコン
FC-120(W), FC-120D(W),
FC-120AD, FC-120AD(W)

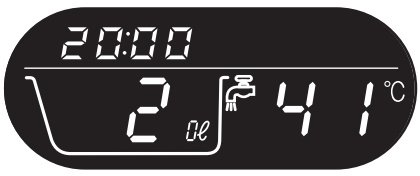


＊イラストはFC-120ADを示しています。

「たし湯」スイッチを押す



●ふろ設定温度のお湯を20Lたし湯します。



●たし湯量が点滅中に「たし湯」スイッチを押すごとに20L→40L→60L→切とたし湯量を調節できます。
●その後自動的に止まります。

途中でやめたいときもう一度

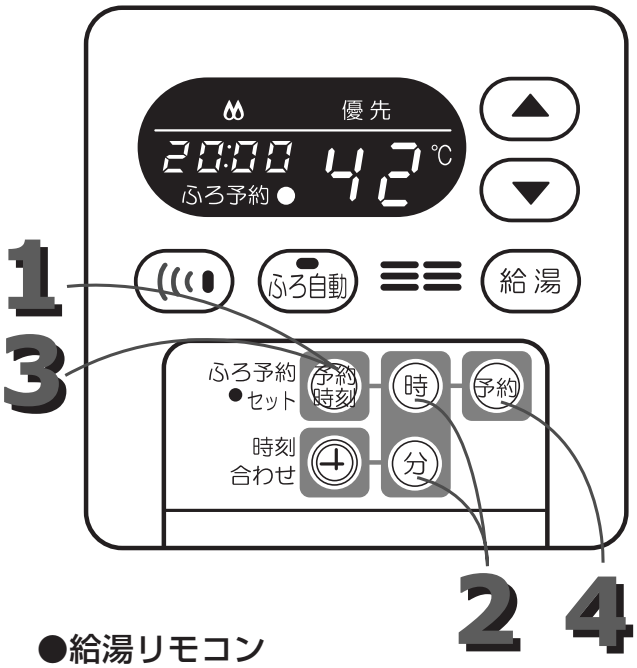
押す

予約運転するには

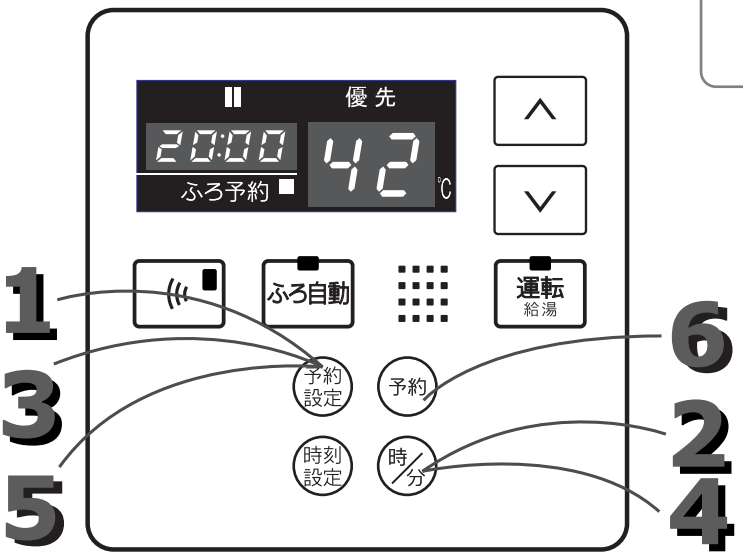
給湯リモコンで
できる機能です。

設定された予約時刻までに、お湯はりを完了します。

●給湯リモコン
MC-105, MC-105D, MC-105AD



●給湯リモコン
MC-120(W), MC-120D(W),
MC-120AD, MC-120AD(W)



＊イラストはMC-120ADを示しています。

運転前の準備

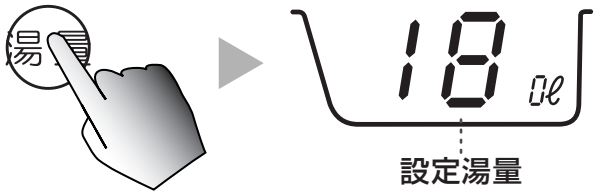
1.浴そうの排水栓を閉める

2.浴そうのバスアダプターにフィルター
が付いていることを確認する

3.浴そうのふたをする

4.沸き上り時のふろ温度を確認する
（ふろリモコン）

5.沸き上り時のふろ湯量を確認する
（ふろリモコン）



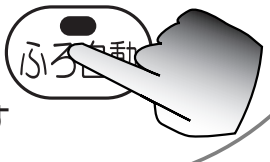
6.保温時間を確認する
（ふろリモコン・・・14ページ参照）

7.現在時刻が正しいかどうか確認する

予約待機中に
予約運転をやめたいとき

押す

予約運転開始後に
予約運転をやめたいとき



押す

知っておいてね

●現在時刻から予約時刻までが30分以内で運転の予約をした場合には、すぐにお湯はりを開始しますがお湯はり完了が予約時刻より遅くなります。また、運転の予約が予約時刻を過ぎていると、翌日の予約となりますのでご注意ください。

●冬期、水温が低いときや、お湯はり中に他で給湯使用している場合などは、予約時刻よりも時間がオーバーすることもあります。

●MC-105,MC-105D,MC-105ADリモコン

1 「予約時刻」スイッチを押す

前回設定の時刻

0:00 点滅

ふろ予約 ●

2 予約時刻を合わせる

例:「午後9時30分」のとき

21:30 点滅

ふろ予約 ●

3 予約時刻を確認し、「予約時刻」スイッチを押す

現在時刻

20:00 消灯

ふろ予約 ◌

4 「予約」スイッチを押す

20:00 点灯

ふろ予約 ●

●MC-120(W),MC-120D(W),MC-120AD,MC-120AD(W)リモコン

1 「予約設定」スイッチを押す

前回設定の時刻

0:00 点滅

ふろ予約 ■

2 「時/分」スイッチで「時間」を合わせる

例:「午後9時30分」のとき

21:00 点滅

ふろ予約 ■

3 「予約設定」スイッチを押して「時間」を確定させる

例:「午後9時30分」のとき

21:00 点滅

ふろ予約 ■

4 「時/分」スイッチで「分」を合わせる

例:「午後9時30分」のとき

21:30 点滅

ふろ予約 ■

5 「予約設定」スイッチを押して「分」を確定させる

現在時刻

20:00 消灯

ふろ予約 ◌

6 「予約」スイッチを押す

20:00 点灯

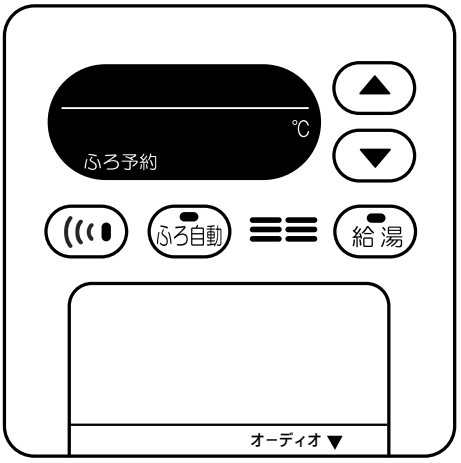
ふろ予約 ■

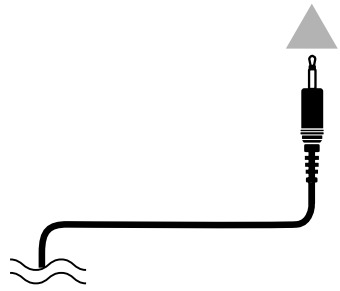
オーディオを聴くには

MC-105AD/FC-105AD
MC-120AD/FC-120AD
MC-120AD(W)/
FC-120AD(W)
リモコン

オーディオ装置と給湯リモコンを接続コードでつなぐことで、CD、MD等の音楽やラジオをふろリモコンのスピーカーから聴くことができます

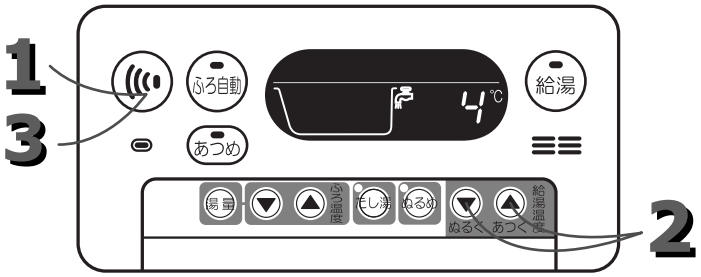
● 給湯リモコン
（イラストはMC-105ADです。）



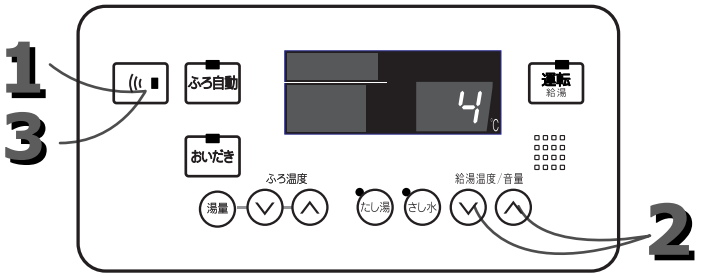


オーディオ装置へ

● ふろリモコン（FC-105AD）



● ふろリモコン（FC-120AD, FC-120AD(W)）



準備

●接続コードをご用意ください。
詳しくは「接続コードについて」を参照ください。

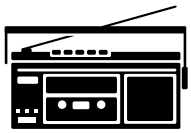
①接続したオーディオ装置を音が聴ける状態（CD, MD→再生, ラジオ→ONなど）にセットし、音量を調節する

②接続コードのミニプラグ側を給湯リモコンのオーディオジャックに、他方をオーディオ装置に接続する

接続コードについて

【例】

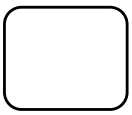
モノラルラジカセ



ミニプラグ

ミニプラグ

給湯リモコン



〔イヤホンまたはヘッドホンジャックへ〕

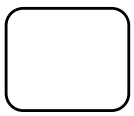
〔オーディオジャックへ〕

ステレオラジカセ

ステレオミニプラグ

ミニプラグ

給湯リモコン



〔イヤホンまたはヘッドホンジャックへ〕

〔オーディオジャックへ〕

＊コンポ等のステレオ機器とつないだ場合でもふろリモコンで聴く場合はモノラルになります。

給湯リモコン側には必ずミニプラグを接続してください。
オーディオ側はそれぞれの使用機器にあわせてご使用ください

ミニプラグ
（φ3.5）

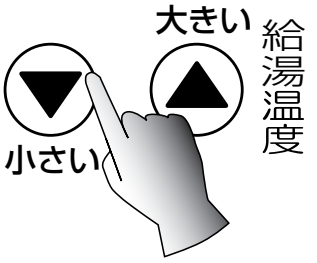
※抵抗入りミニプラグは使用できません。

1 ふろリモコンの「呼び出し」スイッチを2回連続で押す

オーディオ機能が「入」の間は点滅をくり返します。

●ふろリモコンからオーディオ装置の音声が流れます。

2 音量を調節する



0 ← 1 ← 2 ← 3 ← 4 → 5 → 6 → 7

OFF　小 ←――― 中 ―――→ 大

●音量は0～7の数字で表示され、音量表示は音量の切り替え作業中のみ表示されます。（初期設定は「4」です。）
●ふろリモコンの給湯スイッチが「入」の間は音量は調節できません。
●停電したり、電源プラグが抜けた後は、初期設定に戻ります。

3 ふろリモコンの「呼び出し」スイッチを2回連続で押す

●オーディオ機能が「切」になります。

入浴後に…

オーディオ装置をふろリモコン側から「切」にすることはできません。入浴後オーディオ装置をご自身で「切」にすることを忘れないでください。

知っておいてね

オーディオ機能は切り忘れ防止のため、「入」にしてから3時間で自動的に「切」になります。（接続したオーディオ装置は自動的に「切」になりません。）

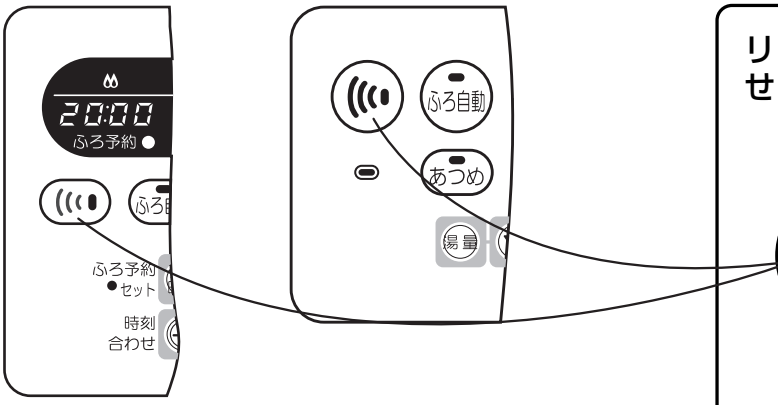
オーディオ中に通話をするには

「呼び出し」スイッチを押す

●相手側のリモコンで呼び出しメロディが流れ、相手を呼び出します。
●給湯リモコン側からは「呼び出し」スイッチを押しながら通話します。「呼び出し」スイッチを離すと、自動的に5秒間ふろリモコン側から通話できる状態になります。
●ふろリモコン側からはハンズフリー（両手があいた状態）で通話できます。再度、オーディオ機能に戻る場合には、「呼び出し」スイッチを2回連続で押してください。

呼び出すには

MC-105/FC-105
MC-120(W)/FC-120(W)リモコンのみ



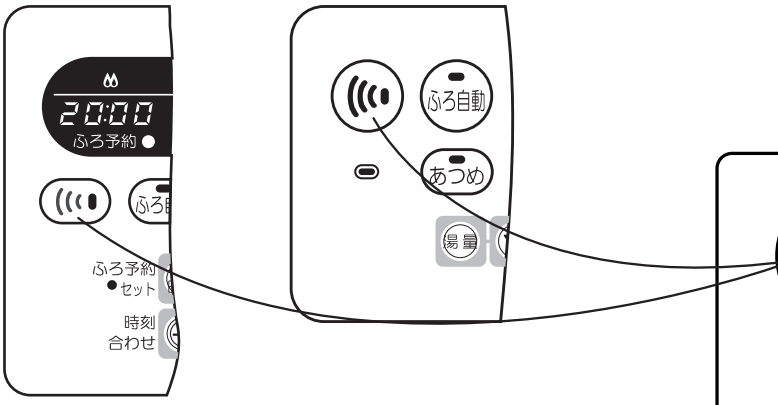
リモコンのブザーを鳴らして人を呼び出せます。

「呼び出し」スイッチを押す

●全てのリモコンで「ピー」と鳴ります。

おふろと台所の通話のしかた

MC-105D/FC-105D
MC-120D(W)/FC-120D(W)
MC-105AD/FC-105AD
MC-120AD/FC-120AD
MC-120AD(W)/
FC-120AD(W)リモコンのみ



「呼び出し」スイッチを押す

●相手側のリモコンで呼び出しメロディが流れ、相手を呼び出します。

●給湯リモコン側からは「呼び出し」スイッチを押しながら通話します。

●ふろリモコン側からはハンズフリー（両手があいた状態）で通話できます。

●通話後はもう一度「呼び出し」スイッチを押して「切」にします。相手側のリモコンも連動します。

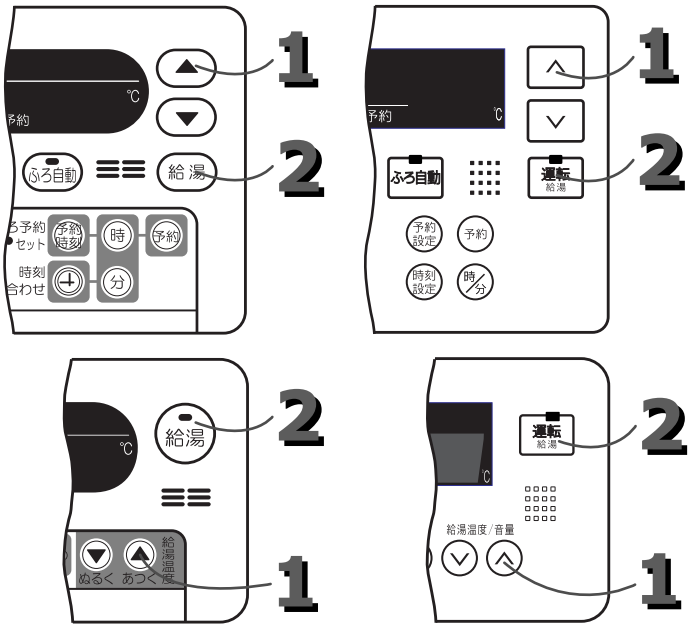
知っておいてね

●「呼び出し」スイッチを「入」にしてから1時間で自動的に「切」になります。

●通話中にリモコンのスイッチを押したり、燃焼ランプが点灯したとき、音声が途切れることがありますが異常ではありません。

●増設リモコン(MC-105,MC-120(W))は、他のリモコンからの「呼び出し」スイッチには反応しません。
ただし、増設リモコンから「呼び出し」スイッチを押すと、全てのリモコンで「呼び出し」音が鳴ります。

ボイスガイド/操作確認音の音量調節のしかた



はじめに

ふろリモコン、給湯リモコンどちらも「切」にする

1 ▲給湯温度 を押しながら、**2** 給湯 を押す

MC-105/FC-105
MC-120(W)/FC-120(W)リモコン

1、**2** を繰り返すたびに音量が大→小→「オフ」→大→小・・・と切り替わります。
（初期設定は「大」です。）

MC-105D/FC-105D/MC-120D(W)
FC-120D(W)/MC-105AD/FC-105AD
MC-120AD/FC-120AD/MC-120AD(W)
FC-120AD(W)リモコン

1、**2** を繰り返すたびに①・②・③…の順に切り替わります。(⑦の次は①に戻ります。)

	ボイスガイド	操作確認音
①	オフ	大
②	小	小
③	オフ	小
④	オフ	オフ
⑤	大	大
⑥	オフ	大
⑦	中	中

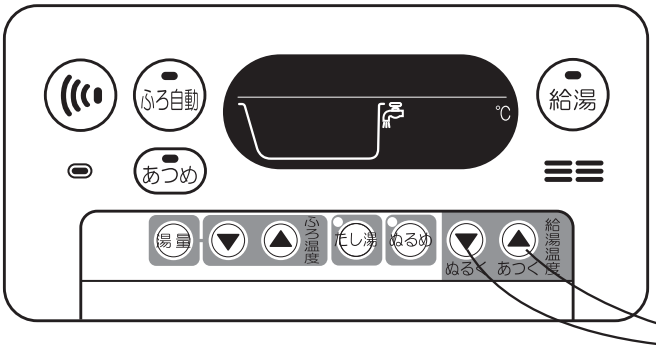
（初期設定は、ボイスガイド「中」・操作確認音「中」です。）

知っておいてね

- 操作はそれぞれのリモコンで行ってください。両方同時には変わりません。
- 呼び出しブザーは「小」のままで「切」にはなりません。
- 停電したり、電源プラグが抜けた後は、初期設定に戻ります。

通話の音量調節のしかた

MC-105D/FC-105D
MC-120D(W)/FC-120D(W)
MC-105AD/FC-105AD
MC-120AD/FC-120AD
MC-120AD(W)/FC-120AD(W)
リモコン



はじめに

ふろリモコン、給湯リモコンどちらも「切」にする

1 を押す

2 ▼を押すと「小」　▲給湯温度 を押すと「大」に音量が切り変わります。

（初期設定は「大」です。）

知っておいてね

- 操作はそれぞれのリモコンで行ってください。両方同時には変わりません。
- 停電したり、電源プラグが抜けた後は、初期設定に戻ります。

点検とお手入れ

●日常の点検・お手入れは必ず行ってください。
●故障または破損したと思われる場合は使用しないで、お買い上げの販売店かお近くのパロマまで点検・修理を依頼してください。
●お手入れの際には必ず電源プラグを抜き、ガス栓を閉め、機器が冷えてから行ってください。
●お手入れの際、指先には十分注意してください。

点検のポイント（ご使用のたびに）

1.給気口・排気口を異物やほこりでふさいでいませんか?
2.機器のまわりに燃えやすいものはありませんか?
3.運転中に異常音は聞こえませんか？
4.機器配管からガス漏れ・水漏れはありませんか?
5.外観に変色等の異常はありませんか?
6.電源プラグにほこりがたまっていませんか？

お手入れのしかた（月に１回程度）

本体・リモコン

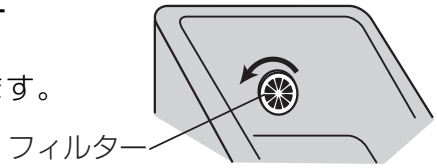
水気をかたくしぼったやわらかい布に台所用中性洗剤を含ませて汚れを落とし、乾いた布で水気を十分ふき取る

おねがい

●シンナー、ベンジンや酸性・アルカリ性洗剤は使わないでください。機器損傷の原因になります。印刷・塗装面にはみがき粉、たわしなど固いものは使わないでください。表面を傷付けます。
●ふろリモコンは防水タイプですが故意に水をかけないでください。
給湯リモコンは防水タイプではありません。

フィルター

1.バスアダプターのフィルターを左に回してはずす
2.フィルターを掃除する
●目詰まりするとふろ沸かししない原因となります。
3.元通りに取り付ける



⚠警告

フィルターを掃除した後は、必ず元のように取り付ける
→はずしたまま使用すると、バスアダプターからの熱湯でやけどをするおそれがあります。

定期点検のおすすめ

より長く安全にお使いいただくために、2年に1回程度（使用頻度の高い場合は1年に2回程度）の定期点検を受けられることをおすすめします。
なお、本製品の逆流防止装置に関しては4～6年に1回程度の定期点検をおすすめします。
お買い上げの販売店かお近くのパロマまでご相談のうえ、お申しつけください。（有料）

故障かな？と思ったら

故障かな？と思ったら、リモコンにエラーコードが表示されていないか確認します。

エラーコードが表示されたら

1.給湯栓を閉め、全てのリモコンを「切」にする。
　5分程待ってから再びリモコンの「給湯(運転/給湯)」スイッチを「入」にし、給湯栓を開ける。
2.それでもなおエラーコードが表示される場合、
　●下記以外のエラーコードが表示される場合は3へ
　●下記のエラーコードが表示される場合は、給湯栓を閉め、リモコンの「給湯(運転/給湯)」スイッチを「切」にする。下記の処置をした後、再使用する。それでもエラーコードが表示される場合は3へ
3.給湯栓を閉め、リモコンを「切」にし、ガス栓、給水元栓を閉めた後、お買い上げの販売店かお近くのパロマまで点検・修理を依頼する。
　このとき作業を円滑に行うため、エラーコードの表示をお知らせください。

エラーコード	原　　因	処　　置
032 (フルオートのみ)	排水栓が外れているまたは不十分である	排水栓を閉める
	浴そうが大きいため、設定したふろ湯量でお湯はりしてもお湯がバスアダプターの上端まで届いていない	設定湯量を増やしてバスアダプターの上端より5cm以上お湯が溜まるように湯量を変更する
101	機器の給気口をふさいでいる	機器の給気口をふさいでいるものを取り除く
111 **121**	ガス栓の開きが不十分	ガス栓を全開にする
	LPガスがなくなりかけている（LPガス使用の場合）	ボンベを交換する
331 **161**	給湯栓を絞りすぎている	給湯栓をたくさん開けて湯量を増やす
	水抜き後の再使用時の順番が違っている	31ページ「水抜き後再使用するとき」参照
322	バスアダプターのフィルターが目詰まりしている	バスアダプターのフィルターの掃除をする
252 **632**	お湯（水）がバスアダプターの上端より５ｃｍ以上満たないのに、あつめ（おいだき）スイッチを押した	バスアダプターの上端より５ｃｍ以上お湯（水）を満たす
		排水栓を確実に閉める
	バスアダプターのフィルターが目詰まりしている	バスアダプターのフィルターの掃除をする
412	お湯はりしていても設定湯量までお湯がたまらない	給水元栓を全開にする
		断水しているので通水するまで待つ
920（燃焼開始時に表示します。） ↓ **930**	長年の使用により中和剤が減少している	中和剤の交換が必要ですので、お買い上げの販売店かお近くのパロマまでご連絡ください。
	中和剤の交換が必要ですので、お買い上げの販売店かお近くのパロマまでご連絡ください。	

故障かな？と思ったら

エラーコードが表示されていない場合

エラーコードが表示されていない場合は、下記の症状に応じた処置を行ってください。
それでもなお不具合のある場合やおわかりにならない場合は、お買い上げの販売店かお近くのパロマまでお問い合せください。

現　象	原　因　と　処　置
リモコンのスイッチが点灯しない	●停電している（8ページ）電源プラグが抜けている
給湯栓を開けてもお湯が出ない	●給水元栓が十分開いていない ●給湯栓をしぼりすぎている（流水量が少なくなると消火します。） ●凍結している（29、30ページ） ●給湯スイッチが「入」になっていない ●機器から給湯栓までの距離が長いと、お湯が出るまでに時間がかかることがあります。 ●停電している（8ページ）電源プラグが抜けている
お湯はりができないお湯はりに時間がかかる	●給水元栓が十分開いていない ●停電している（8ページ）電源プラグが抜けている
途中で水になる	●給水元栓が十分開いていない ●停電している（8ページ）電源プラグが抜けている ●給湯栓をしぼりすぎている（流水量が少なくなると消火します。）
低温のお湯が出ない	●水温が高いときに少量のお湯を得ようとすると、湯温が高くなります。 （給湯栓をもっと開けて湯量を多くすれば、湯温は安定します。） ●給水元栓が十分開いていない ●湯温調節が適切でない（12・13ページ）
高温のお湯が出ない	●湯温調節が適切でない（12・13ページ） ●ガス栓の開きが十分でない
お湯が白く濁って見える	●水中に溶け込んでいた空気が熱せられ、大気圧まで急速に減圧されることによって細かい泡となって出てくる現象です。ビール、サイダー等の泡と似た現象であり、汚濁とは違い無害です。
水抜き栓兼安全弁からときどき水滴が落ちる	●機器内に高い圧力が生じた場合、安全弁の働きによりときどき水滴が落ちることがありますが、水漏れではありません。 （機器下面が濡れて困るときは、ビニールホース等で支障のない所へ排水してください。なお、ホースは中に水がたまらないように取り付けてください。）
排気口から白い煙が出る	●外気温が低いときに排気ガス中の水蒸気が白く見えますが、故障ではありません。
給湯停止後もファンが回転している	●再使用時にお湯を早く出すためです。約5分後に停止します。
バスアダプターよりボコボコとアワが出る	●配管にたまった空気が出るもので、異常ではありません。
冬期など寒いときにポンプが自動的に動く	●外気温が下がると自動的にポンプ運転し,凍結を予防します。（29ページ）
ドレン排出口※から水滴が出る	●燃焼中に発生する結露水ですので異常ではありません。 （長年お使いになった場合は、結露水は赤っぽくなることもあります。）

※器具本体に表示があります。

エラーコードが表示されていない場合

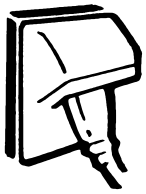
現　象	原　因　と　処　置
（MC-105AD/FC-105AD MC-120AD/FC-120AD MC-120AD(W)/ FC-120AD(W)リモコン） **オーディオ機能の音が出ない**	●停電している（8ページ）電源プラグが抜けている ●オーディオ装置のヘッドホンまたはイヤホンの接続プラグが確実に接続されていない ●給湯リモコンのオーディオジャックがプラグに確実に接続されていない ●ふろリモコンの音量設定が0になっている（22ページ参照） ●オーディオ機能が「入」になってない（22ページ参照）
（MC-105AD/FC-105AD MC-120AD/FC-120AD MC-120AD(W)/ FC-120AD(W)リモコン） **オーディオ機能の音が割れる雑音が入る**	●オーディオ装置の受信状態が悪い （オーディオ装置側の取扱説明書を参照） ●給湯器本体の近くにエアコン、電子レンジ、洗濯機などの強電波発生装置がある ●音量を上げすぎている

凍結を防ぐには

通常の寒さのとき

給湯側　凍結予防ヒータ

外気温が下がると凍結予防ヒータが自動的に機器内を保温します
（無風状態で約マイナス20℃まで安心です。）



凍結予防ヒータ作動時、
ポンプ運転時は
電源プラグを抜かない

知っておいてね

機器内は保温しますが、配管・バルブ類の凍結予防はできませんので、配管は水入口・湯出口まで保温材でおおうなどして凍結予防してください。

ふろ側　ポンプ運転

浴そう内のバスアダプターの上端より5cm以上水が必要です。

外気温が下がると自動的にポンプで浴そうの水を循環させて凍結を予防します。

知っておいてね

この方法はふろ配管も凍結予防できます。

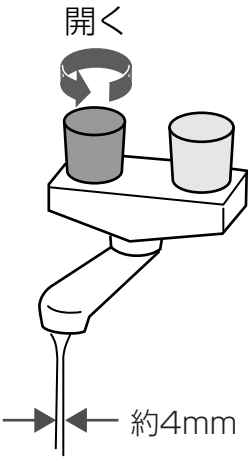
冷え込みが厳しいとき

給湯側　給湯栓から水を流す

1.ガス栓を閉める

2.給湯栓より少量の水（太さ4mmくらい）を流したままにしておく

3.流量が不安定になることがあるので、約30分後にもう一度確認する



知っておいてね

機器本体だけでなく、給水、給湯配管・バルブ類の凍結予防もできます。

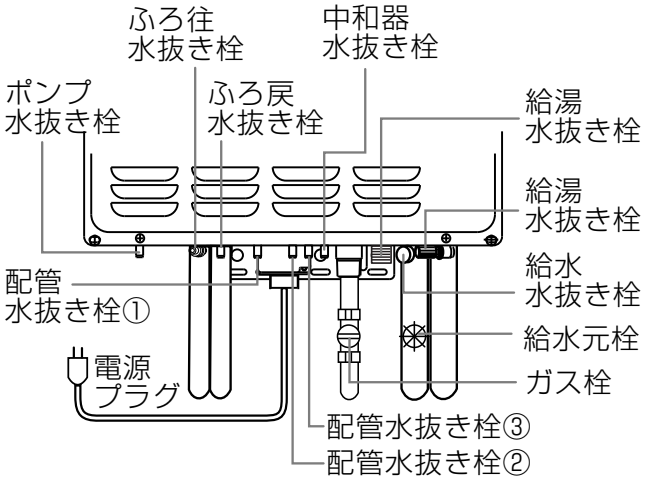
ふろ側　ポンプ運転

（左記参照）

凍結したときは

●凍結すると、機器の破損・異常を起こし、水もれや空だきなどのおそれがあります。
●凍結したときは解けるのを待ち、水もれや作動に異常がないか確認してからお使いください。
●凍結予防せずに凍結して、機器や配管を損傷させた場合の修理は有料となります。
凍結予防せずに凍結した場合の事故については当社では責任を負いかねます。

長期間使用しないとき



水を抜きます。

まずはじめに

①浴そうの水を排水する
②リモコンを「切」にする
（2階浴室など、浴そうが機器より高い位置にある場合は、ふろ往水抜き栓をゆるめる）
③ふろリモコンの「湯量」スイッチを5秒間押し、リモコン表示部に「oF」が点滅したら手を離す
約5分後にブザーが鳴って「oF」が消えるのでそれまで放置する
④ガス栓を閉める

給湯側

⑤給水元栓を閉める
（寒冷地域などで不凍栓使用時は不凍栓を閉め、給水元栓を全開にする）
⑥すべての給湯栓を開ける
⑦給湯水抜き栓をはずす
⑧給水水抜き栓をはずす
⑨中和器水抜き栓をはずす

ふろ側

⑩ポンプ水抜き栓をゆるめる
⑪配管水抜き栓を②→③→①の順にはずし、ふろ往水抜き栓、ふろ戻水抜き栓をゆるめる

【品名の末尾に(T)がつく機器の場合】
ふろ往水抜き栓、ふろ戻水抜き栓をゆるめる
（配管水抜き栓①～③はありません）

⑫電源プラグを抜く
●再度使用するまでこのままにしておきます。

知っておいてね

配管・バルブ類の凍結予防はできませんので、配管は水入口、湯出口まで保温材でおおうなどして凍結予防してください。

水抜き後再使用するとき

給湯側

① 電源プラグをコンセントに差し込む
② 給水水抜き栓と給湯水抜き栓を閉める（中和器水抜き栓がある場合はそれも閉める）
③ 給水元栓（または不凍栓）を開け、給湯栓より水が出ることを確かめてから、一旦水を止める。水が出ない場合は、電源プラグを差し込み、約30分後にもう一度③の操作を繰り返す
④ ガス栓を全開にする
⑤ リモコンの給湯スイッチを「入」にし、40～50℃くらいのお湯を給湯栓よりしばらく流す

ふろ側

⑥ ポンプ水抜き栓、配管水抜き栓、ふろ往水抜き栓、ふろ戻水抜き栓を閉める
⑦「ふろ自動」スイッチを「入」にし、しばらくしてバスアダプターよりお湯が出てくることを確認し、「切」にする

仕　様

◎本仕様は改良のためお知らせせずに変更することもあります。

品　名		FH-E203AWDL, FH-E203AWADL FH-E243AWDL, FH-E243AWADL	FH-E203AWDL(T), FH-E203AWADL(T) FH-E243AWDL(T), FH-E243AWADL(T)
種類	設置方式	屋外設置型	
	給湯方式	先止め式	
点火方式		連続スパーク点火	
電気関係	電源	AC-100V(50Hz/60Hz)	
	消費電力	別表参照	
	待機時 消費電力	3.4W	
水圧	使用水圧	80kPa～1000kPa	
	最低作動水圧	10kPa	
最低作動流量		2.5L／分	
外形寸法mm (高さ×幅×奥行)		615×471×270	615×471×285
質量（本体）		35kg	36kg
接続	給水・給湯	FH-E203AWDL, FH-E203AWADLは R1/2(15A)または(受注対応にて)R3/4(20A)	FH-E203AWDL(T), FH-E203AWADL(T)は R1/2(15A)
		FH-E243AWDL, FH-E243AWADLは R3/4(20A)	FH-E243AWDL(T), FH-E243AWADL(T)は R3/4(20A)
	都市ガス	R3/4(20A) ＊FH-E203AWADL,FH-E203AWDLは（受注対応にて）R1/2(15A)	
	LPガス	R1/2(15A)	
	追いだき （往き戻り）	R1/2(15A)	
	オーバーフロー	R1/2(15A)	
	ドレン排水	R1/2(15A)	
電源コードの長さ		1.5m	
安全装置		立消え安全装置・過熱防止装置・空だき安全装置・残火安全装置・過圧防止安全装置・空だき防止装置・漏電安全装置・凍結予防装置・沸騰防止装置・電流ヒューズ	

使用ガスグループ		器具名	型式名	ガス消費量kW			出湯量（最大）L/分			消費電力(50Hz/60Hz)
				給湯	ふろ	同時使用	25℃上昇	40℃上昇	55℃上昇	
都市ガス用	12A	FH-E203AWADL	T-9-1	34.2	8.67	38.6	18.6	11.6	8.5	135W/162W
		FH-E203AWADL3	T-9-2							150W/190W
		FH-E203AWADL4-1	T-9-4							140W/165W
	13A	FH-E203AWADL	T-9-1	36.7	9.30	41.4	20.0	12.5	9.1	135W/162W
		FH-E203AWADL(T)	T-9-5							135W/162W
		FH-E203AWADL3	T-9-2							150W/190W
		FH-E203AWADL3(T)	T-9-6							150W/190W
		FH-E203AWADL4-1	T-9-4							140W/165W
		FH-E203AWADL4-1(T)	T-9-8							155W/185W
LPガス用		FH-E203AWADL	T-11-1	36.7	9.30	41.4	20.0	12.5	9.1	145W/170W
		FH-E203AWADL3	T-11-2							150W/190W
		FH-E203AWADL4-1	T-11-3	36.7	9.11	41.4	20.0	12.5	9.1	140W/165W

使用ガスグループ		器具名	型式名	ガス消費量kW			出湯量（最大）L/分			消費電力(50Hz/60Hz)
				給湯	ふろ	同時使用	25℃上昇	40℃上昇	55℃上昇	
都市ガス用	12A	FH-E203AWDL	T-9-1	34.2	8.67	38.6	18.6	11.6	8.5	135W/162W
		FH-E203AWDL3	T-9-2							150W/190W
		FH-E203AWDL4-1	T-9-4							140W/165W
	13A	FH-E203AWDL	T-9-1	36.7	9.30	41.4	20.0	12.5	9.1	135W/162W
		FH-E203AWDL(T)	T-9-5							135W/162W
		FH-E203AWDL3	T-9-2							150W/190W
		FH-E203AWDL3(T)	T-9-6							150W/190W
		FH-E203AWDL4-1	T-9-4							140W/165W
		FH-E203AWDL4-1(T)	T-9-8							155W/185W
LPガス用		FH-E203AWDL	T-11-1	36.7	9.30	41.4	20.0	12.5	9.1	145W/170W
		FH-E203AWDL3	T-11-2							150W/190W
		FH-E203AWDL4-1	T-11-3	36.7	9.11	41.4	20.0	12.5	9.1	140W/165W

仕　様

使用ガスグループ		器具名	型式名	ガス消費量kW			出湯量（最大）L/分			消費電力(50Hz/60Hz)
				給湯	ふろ	同時使用	25℃上昇	40℃上昇	55℃上昇	
都市ガス用	12A	FH-E243AWADL	T-8-1	42.1	8.67	49.8	22.4	14.0	10.2	145W/170W
		FH-E243AWADL3	T-8-2							145W/170W
		FH-E243AWADL4-1	T-9-3	40.5	8.67	46.7	20.5	12.9	9.3	150W/185W
	13A	FH-E243AWADL	T-8-1	44.2	9.30	53.5	24.0	15.0	10.9	145W/170W
		FH-E243AWADL(T)	T-8-3							145W/170W
		FH-E243AWADL3	T-8-2							145W/170W
		FH-E243AWADL3(T)	T-8-4							145W/170W
		FH-E243AWADL4-1	T-9-3	42.0	9.30	49.0	22.0	13.8	10.0	150W/185W
		FH-E243AWADL4-1(T)	T-9-7							150W/185W
LPガス用		FH-E243AWADL	T-10-1	44.2	9.30	53.5	24.0	15.0	10.9	150W/180W
		FH-E243AWADL3	T-10-2							150W/180W
		FH-E243AWADL4-1	T-10-3	42.1	9.11	49.0	22.0	13.8	10.0	150W/185W

使用ガスグループ		器具名	型式名	ガス消費量kW			出湯量（最大）L/分			消費電力(50Hz/60Hz)
				給湯	ふろ	同時使用	25℃上昇	40℃上昇	55℃上昇	
都市ガス用	12A	FH-E243AWDL	T-8-1	42.1	8.67	49.8	22.4	14.0	10.2	145W/170W
		FH-E243AWDL3	T-8-2							145W/170W
		FH-E243AWDL4-1	T-9-3	40.5	8.67	46.7	20.5	12.9	9.3	150W/185W
	13A	FH-E243AWDL	T-8-1	44.2	9.30	53.5	24.0	15.0	10.9	145W/170W
		FH-E243AWDL(T)	T-8-3							145W/170W
		FH-E243AWDL3	T-8-2							145W/170W
		FH-E243AWDL3(T)	T-8-4							145W/170W
		FH-E243AWDL4-1	T-9-3	42.0	9.30	49.0	22.0	13.8	10.0	150W/185W
		FH-E243AWDL4-1(T)	T-9-7							150W/185W
LPガス用		FH-E243AWDL	T-10-1	44.2	9.30	53.5	24.0	15.0	10.9	150W/180W
		FH-E243AWDL3	T-10-2							150W/180W
		FH-E243AWDL4-1	T-10-3	42.1	9.11	49.0	22.0	13.8	10.0	150W/185W

保管とアフターサービス

保管（長期間使用しないとき）

水を抜きます。(「凍結を防ぐには」30ページ参照)

アフターサービスについて

点検・修理を依頼されるとき

「故障かな?と思ったら」を見てもう一度確認し、それでも直らないときは、お買い上げの販売店かお近くのパロマまでご連絡ください。

なお、修理のご依頼は、【電話】0120-193-860
でも24時間受付いたしますので、ご利用ください。
アフターサービスをお申しつけのときは右記のことをお知らせください。

- **ご住所・ご氏名・電話番号**
- **現象(できるだけ詳しく)**
- **品名・型式名(銘板表示のもの)**
- **ご購入日・ガス種**
- **道順**

ご相談窓口	住所	TEL	FAX
北海道サービスコールセンター	〒001-0033 札幌市北区北33条西7丁目1－1	011-726-2822	011-736-7374
東　北サービスコールセンター	〒983-0041 仙台市宮城野区南目館20－10	022-239-1848	022-238-0838
関　東サービスコールセンター	〒170-0005 東京都豊島区南大塚3-1-6藤枝ビル6階	03-3986-0860	03-3986-0895
中日本サービスコールセンター	〒467-8585 名古屋市瑞穂区桃園町6－23	052-824-5188	052-824-5670
近　畿サービスコールセンター	〒550-0013 大阪市西区新町3-13-20パロマアワザビル2階	06-6534-6751	06-6534-6755
中四国サービスコールセンター	〒732-0804 広島市南区西蟹屋3丁目8－12	082-262-8341	082-263-2400
九　州サービスコールセンター	〒812-0016 福岡市博多区博多駅南2-9-13	092-472-0924	092-471-8400
受付時間	平日　9：00～18：30 土曜日・日曜日・祝日　9：00～17：00（修理受付のみ）		

＊住所・電話番号などは変更することがありますのであらかじめご了承願います。

補修用性能部品の保有期間について

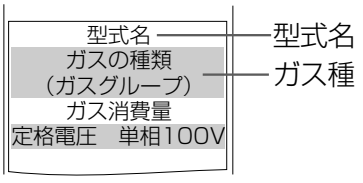
補修用性能部品は製造打ち切り後7年間（BL認定品は10年間）保有しております。
長年のご使用でいたんだ場合にはお買い求めください。

ガスの種類が変わるとき

ご贈答、転居等によりガスの種類が変わるときは、ガス器具の調整が必要となりますので、お買い上げの販売店かお近くのパロマまでご連絡ください。
この場合、費用は保証期間中でも有料となります。

製造年月について

製造年月は本体貼付けの銘板でお確かめください。
銘板の読みかたは、
［例］08（製造年）・03（製造月）-123456（製造番号）です。



その他ご不明の点は

お買い上げの販売店かお近くのパロマまたは「お客様相談室」までご連絡ください。

パロマお客様相談室	〒467-8585 名古屋市瑞穂区桃園町6番23号	TEL 052-824-5145

保 証 書

品　名	ガス給湯風呂システム：FH-E203AWADL,FH-E243AWADL,FH-E203AWDL,FH-E243AWDL, FH-E203AWADL(T),FH-E243AWADL(T),FH-E203AWDL(T), FH-E243AWDL(T)

このたびは当社製品をお買い上げいただきましてありがとうございます。この保証書はお客様の正常な設置･使用状態において万一機器本体が故障した場合には、本書の記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。

《無料修理規定》

1．取扱説明書､本体貼付けラベル等の注意書きに従った正常な設置･使用状態で故障した場合には､お買い上げの販売店かお近くのパロマが無料修理致します。
2．保証期間内に故障して無料修理を受ける場合は､お買い上げの販売店かお近くのパロマにご依頼のうえ､本書をご提示ください｡なお､離島および離島に準ずる遠隔地への出張修理を行った場合には出張に要する実費を申し受けます。
3．ご転居の場合は事前にお買い上げの販売店にご相談ください。
4．ご贈答品等で本保証書に記入してあるお買い上げの販売店に修理がご依頼できない場合には､お近くのパロマへご相談ください。
5．保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
(イ)取扱説明書によらないでご使用になったり使用上の誤りおよび不当な修理や改造による故障および損傷
(ロ)お買い上げ後の取付場所の移動(取付工事依頼の必要な機器の場合)､落下等による故障および損傷
(ハ)公害、火災、水害、地震、落雷、凍結等の天災地変、ねずみ・鳥・くも・昆虫類の侵入、異常電圧（電気部品搭載の機器の場合）、供給事情（燃料・給水等）などによる故障および損傷
(ニ)一般家庭用以外（例えば、業務用使用、車輌、船舶への搭載等）に使用された場合の故障および損傷
(ホ)本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入捺印のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合
(ヘ)消耗部品の取替えおよび保守等の費用
(ト)本書の提示がない場合
6．本書は日本国内においてのみ有効です。
(This warranty is valid only in Japan.)
7．本書は再発行致しませんので､紛失しないように大切に保管してください。

お客様	お名前　　様	お買い上げ日	年　月　日
	ご住所　〒	保証期間	お買い上げ日から1年間
	お電話	BL認定品の保証期間	本体：お買い上げ日から2年間 熱交換器：お買い上げ日から3年間
販売店	店名		
	住所		
	電話番号		

見本

株式会社パロマ
〒467-8585　名古屋市瑞穂区桃園町6番23号
TEL 052（824）5145

修 理 記 録

年　月　日	修 理 内 容	サービス員 ㊞

＊この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。この保証書によって保証書を発行している者（保証責任者）、およびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。なお、保証期間経過後の修理等についてご不明の場合は、お買い上げの販売店かお近くのパロマにお問い合わせください。
＊保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間について詳しくはアフターサービス欄をご覧ください。